学部 / 看護専門領域 / 看護の発展 科目コード:120501 看護教育学 Nursing Education 担当教員 村井嘉子 実務経験 開講年次 4年次後期 単位数 1 授業形態 講義・演習 必修・選択 選択 時間数 15 Keywords 看護教育 看護基礎教育 看護継続教育 看護卒後教育 教育評価 学習目的・目標 【目的】 看護教育の歴史的変遷、看護教育制度、看護教育の現状を踏まえて、看護教育の基本的な理解を深め、今日 的課題について考察する。【目標】1. 看護教育の理念、目標を理解する。2. 看護教育制度、看護教育の現状と課題について理解する。3. 看護教育における教育技法、その評価について理解する。 授業計画・内容 П 内容 看護教育学とは 1 2 わが国における看護教育の歴史的変遷 看護職養成制度と看護教育関連法規 本邦におけるトピックス及び諸外国との比較検討 3 看護基礎教育の現状 4 5 看護継続教育の現状 ・新人看護職の臨床研修

| 7 | 看護卒後教育と看護教育の将来 | |
|-------------------|----------------|---|
| 8 | まとめ | |
| 教科書 | | 看護教育学 南江堂 |
| 参考図書等 | | 日本看護系大学協議会広報・出版委員会編 看護学教育 I・II 日本看護協会出版会 F・ボルノー著 森 昭・岡田渥美訳 教育を支えるもの 黎明書房 杉森みど里・舟島なをみ 看護教育学第5版 医学書院 |
| 評価指標 | | 授業時間の2/3以上の出席をもとに、授業におけるディスカッションに対する準備と実際50%、中間レポート25%および最終レポート25% |
| 関連科目 | | 教育学 看護学の全科目 |
| 教員から学生への メッセージ | | 現在の看護教育、就職して受けるだろう継続教育、将来の看護教育について一緒に 考えましょう。 |

・臨床現場における看護教育の課題

看護教育の評価

6